

産業廃棄物処理計画書

令和8年 3月 10日

広島県知事 様

提出者

住所 広島県広島市観音本町1丁目16番22号

氏名 株式会社福永建設工業
福永 大作

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 082-293-0124

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社福永建設工業
事業場の所在地	広島県広島市西区観音本町1丁目16番22号
計画期間	令和7年4月1日 ~ 令和8年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項 **別紙1、2のとおり**

①事業の種類	総合工事業
②事業の規模	総売上高1869百万円
③従業員数	72名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	産業廃棄物発生(工事現場) ↓ 収集運搬 ↓ 処分・再生 (中間処理・最終処分は業者に委託)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

別紙1、2のとおり

(管理体制図)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

別紙1、2のとおり

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の分別に関する事項

別紙1、2のとおり

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

別紙1、2のとおり

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

別紙1、2のとおり

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

別紙1、2のとおり

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

別紙1、2のとおり

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

②計画	【目標】 別紙1、2のとおり	
	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t
	再生利用業者への 処理委託量	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
	(今後実施する予定の取組)	
※事務処理欄		

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別紙1(廃棄物処理法-産業廃棄物処理計画書)

現状：前年度（ 令和6 年度）実績量

計画：今年度（ 令和7 年度）計画量

単位：トン／年

産業廃棄物の種類	排出抑制に関する事項		自ら行う再生利用に関する事項		自ら行う中間処理に関する事項				自ら行う埋立処分等に関する事項		処理委託に関する事項									
	排出量 (前年度実績値の①)		自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 (前年度実績値の②+⑧)		自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 (前年度実績値の⑤)		自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 (前年度実績値の⑦)		自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 (前年度実績値の③+⑨)		全処理委託量 (前年度実績値の⑩)		優良認定処理業者への処理委託量 (前年度実績値の⑪)		再生利用業者への処理委託量 (前年度実績値の⑫)		認定熱回収業者への処理委託量 (前年度実績値の⑬)		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 (前年度実績値の⑭)	
	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画
燃え殻																				
汚泥																				
廃油																				
廃酸																				
廃アルカリ																				
廃プラスチック類	36.90	36.00									36.90	36.00			36.90	36.00				
紙くず																				
木くず	328.30	327.00									328.30	327.00			328.30	327.00				
繊維くず																				
動植物性残さ																				
動物系固形不要物																				
ゴムくず																				
金属くず																				
ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	35.00	34.00									35.00	34.00			35.00	34.00				
鉱さい																				
がれき類	2,892.084	2,891.00									2,892.084	2,891.00			2,892.084	2,891.00				
動物のふん尿																				
動物の死体																				
ばいじん																				
廃石膏ボード	15.00	14.50									15.00	14.50			15.00	14.50				
建設混合廃棄物	10.40	9.80									10.40	9.80			10.40	9.80				
石綿含有産業廃棄物	11.80	10.50									11.798	10.50			11.798	10.50				
水銀使用製品産業廃棄物	0.049	0.04									0.049	0.04			0.049	0.04				
合計	3,329.53	3,322.84	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	3,329.53	3,322.84	0.00	0.00	3,329.53	3,322.84	0.00	0.00	0.00	0.00

※上記に分類できない産業廃棄物がある場合に限り、空欄へ産業廃棄物の具体的な名称を記入してください。

別紙2（廃棄物処理法-産業廃棄物処理計画書）

1 当該事業場において行っている事業に関する事項

①事業の種類	総合工事業
②事業の規模	総売上高1869百万円
③従業員数	72名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<p style="text-align: center;">産業廃棄物発生(工事現場) ↓ 収集運搬 ↓ 処分・再生 (中間処理・最終処分は業者に委託)</p>

2 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項（管理体制図等、別紙を参照）

別紙①管理体制図を参照

3 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	各工事現場に排出抑制を促す
②計画	今後も、各工事現場に排出抑制を促す

4 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	産業廃棄物の分別を各現場で適切に実施する
②計画	今後も、産業廃棄物の分別を各現場で適切に実施する

5 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	国、県等の指導方針に基づき、創意工夫し、自ら利用を促進して産業廃棄物の減量に取り組んでいる
②計画	今後も、自ら利用を促進し産業廃棄物の減量に取り組む

6 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	現在までの取り組み実績なし
②計画	汚泥に関しては、自社の中間処理施設で適切処理を行いリサイクルする

7 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	自ら行う産業廃棄物の埋め立て処分又は海洋投入処分はなし
②計画	今後実施する計画も現在のところはなし

8 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	再生処理業者と適切な委託契約を締結している マニフェストによる確実な管理と記録の保存をしている
②計画	今後も、再生処理業者と適切な委託契約を実施する マニフェストによる確実な管理と記録の保存を継続して行っていく

別紙①管理体制図

